

あおぎり

5月15日(水)校長講話

校長講話で、次のような内容のお話をいたしました。

「この写真を見てください。

この『タンポポの花』の写真を見て、どんなことを感じましたか。

私の大好きなタンポポだ、黄色がきれいだな、西洋タンポポかな日本タンポポかな、どんな匂いがするのかな、いつ綿毛になるのかな。

一人ひとりが、感じるものがちがいます。感じるものが、人それぞれちがっていることは素晴らしいことです。

次に、ある詩を読みます。皆さんは、聞きながらどんなことを感じるでしょうか。どんな景色が頭の中に浮かんでくるでしょうか。それでは読みます。

はじめて小鳥がとんだとき

原田直友 作

はじめて小鳥がとんだとき
森は しいんとしずまった
木々の小えだが 手をさしのべた

うれしさと不安で 小鳥の小さなむねは
どきんどきん 大きく鳴っていた
「心配しないで」とかあさん鳥が
やさしくかたをだいてやった
「さあ おとび」と とうさん鳥が
ぼんと一つかたをたたいた

はじめて小鳥がじょうずにとんだとき
森は はく手かっさいした

この詩を読んで、どんなことを感じましたか。
はじめて小鳥がとんだとき、上手に飛べたのかな。
どこまでとべたのかな。
木から落ちはしなかったかな。
森のみんなは小鳥を温かく見守っていたのかな。
小鳥がはじめて上手に飛んだ時、森のみんなは拍手を送ったんだな。
小鳥は飛べた時とても嬉しかったろうな。



と、いろいろなことを感じたことと思います。

この感じる心を大切にしてください。たくさん経験したり体験したりする中で感じとることができます。

感じとるたびに、感じる心が豊かになり、人の気持ちが分かる優しい心の持ち主になっていきます。

学校の学習や生活、遊び、家庭での生活、地域・社会で、ものを見て、ものに触れて、活動して、人とかがわって、たくさんを感じとってください。

森上小学校の皆さんが、今よりももっともって人の気持ちが分かる、優しい心の持ち主に成長していってくれることを強く願っています。」

ご家庭でも、体験や経験を大切にしていきたいと思います。

野球教室行われる

5月14日(火) BCリーグ信濃グランセローズの4選手による野球教室が行われました。1年生67名は、テニスボールを使ったキャッチボールやテニスラケットでボールを打ち返す練習などをして、楽しむことができました。2時間という時間もあっという間に過ぎて、とても満足できたようです。野球の楽しさが少し味わえたようです。



6月15日(土)森上小学校の運動会です

例年秋に行っていました運動会を、6月に実施することとしました。猛暑への対応、音楽会との関係、平成26年度80周年記念事業実施等、総合的に考え検討した上で、6月実施としました。

体育の授業で、少しずつ運動会に向けての学習が始まりました。6月3日(月)から、運動会特別時間割が始まります。

15日(土)当日、児童は学習の成果を発表します。保護者、ご家族、地域の皆様方に大勢ご来校いただき、児童への声援をお願いいたします。

県スクールカウンセラー事業について

小学校・中学校・特別支援学校・高校における教育相談を充実させるため、拠点校にスクールカウンセラーとして勤務する職員が派遣されております。

本学区では、相森中学校にスクールカウンセラー 高橋 優子 先生が派遣されております。森上小学校へは、金曜日を基本として、年間で30時間ほど来ていただけます。

児童・保護者(家族)の皆さんの、どんな悩みごとでもご相談いただけますので、是非ご利用ください。

相談窓口は、特別支援教育コーディネーター(愛組担任)齊藤 麻有美 教諭です。相談の申し込みは、直接、齊藤教諭に連絡いただくか、各担任を通して齊藤教諭に連絡していただくかのどちらかをお願いします。